学校番号	１０１

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	（学）書道演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

筆記用具は　ボールペン・筆ペンを使用。個々の進度別に学習します。
学期ごとにボールペン・筆ペンの課題を設定し、作品・実技・授業態度で総合的に評価します。

2　学習の到達目標

言葉を文字として適切に表現する能力を育成し高める。書の諸活動を通じて、書を愛好する心情を育むとともに、書写能力の向上を図り、感性を高め、生涯にわたり書の伝統と文化に親しみ、書と深く関わることのできる資質や能力を育成することを目指す。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	書の表現方法や形式などについて理解している。【技】書写能力の向上を図り、書の伝統に基づき、効果的に表現するために基礎的な技能を身につけるようにする。【知】【技】	書に関する知識や技能を総合的に働かせながら、作品や書の美を評価しながら良さや美しさを味わい捉えたりすることができるようにする。【思】【判】【表】	主体的・協同的に書の諸活動に取り組み　生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに　感性を磨き　書の伝統と文化に親しみ　書を通じて心豊かな生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	漢字	≪楷書･行書≫ ･漢字 ･平仮名･カタカナ ･名前　住所を書く	a:用筆、運筆の技能 b:書を生活の中に生かし、表現を工夫する c:主体的に作品制作に取り組みもうとしている。	作品	授業プリント 作品	レポート
		･はがき ･手紙	a: 用筆、運筆の技能 b:作品の創意工夫 c:作品への取り組み	作品	授業プリント 作品	レポート
2	漢字仮名まじりの書	･履歴書	a: 用筆、運筆の技能 b:作品の創意工夫 c:作品への取り組み	作品	授業プリント 作品	レポート
		･金封 ･年賀状	a: 用筆、運筆の技能 b:作品の創意工夫 c:作品への取り組み	作品	授業プリント 作品	レポート
3	漢字仮名交じりの書	･感謝状	a: 用筆、運筆の技能 b:作品の創意工夫 c:作品への取り組み	作品	授業プリント 作品	レポート
	仮名	･百人一首	a: 用筆、運筆の技能 b:作品の創意工夫 c:作品への取り組み	作品	作品	レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度